

米国バーストー校海外短期研修
事前研修の2日目を迎えました。

2013年7月20日(日) 9:00~12:30
岡山大学教育学部

客員研究員(カンボジア国立教育大学研究部長)のセットセイン先生から、Polypyrrole and Conductivity(ポリピロールと電気伝導度)と題して講習と実験が行われました。携帯電話のスクリーンなどに利用されている、導電性プラスチックのポリピロールを合成し、その電気伝導度をセットセイン先生御自作の装置で測定しました。



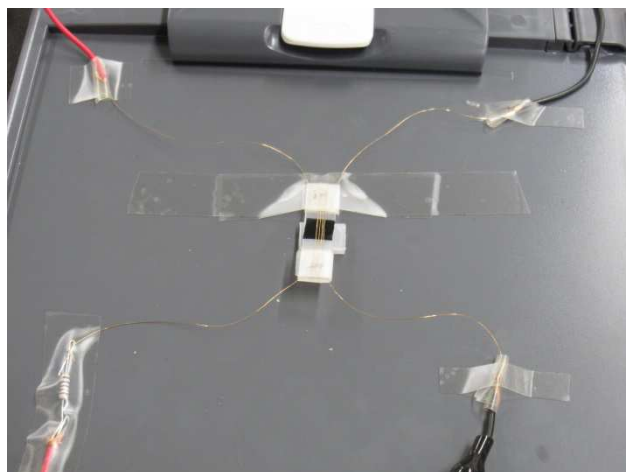
セットセイン先生からポリピロールの合成についての説明を受けました。



電気分解により、ポリピロール(電極表面の黒い膜状のもの)が現れ始めました。



ピロールと一緒にビーカーに入れる界面活性剤の種類を2種類(SNSとSDS)で実験を行いました。およそ10分で上の写真のようになりました。



合成されたポリピロールの電気伝導度を4端子法で測定しました。端子を四つにして、電流及び電圧を測定しました。